

活動報告書

市町村（学校組合）名 学校法人名等	室戸市
担当課・担当者職氏名	室戸市教育委員会事務局 学校保育課 課長補佐 村上 久美










テーマ	佐喜浜大好き！もっと知ろう！佐喜浜のこと		
学校名（学年）	室戸市立佐喜浜小学校（3・4年生）	対象児童・生徒数	13人
概要及び実施内容	<p>1 目標</p> <p>○地域の産業や文化が森林と深く関わりを持っていることを知り、森林を大切にし、地域に愛情をもって生きていこうとする児童を育成すること。</p> <p>○間伐材や山の産物の利用を知り、自然愛護の心情を培うこと。</p> <p>2 活動内容</p> <p>（1学期）</p> <p>①「山の学習・1」人々の暮らしと森林～森林資源の利用1 （活動内容）佐喜浜の備長炭づくり見学・体験</p> <p>②「山の学習・2」人々の暮らしと佐喜浜の自然～ 段ノ谷の大杉や野根山街道の岩佐の清水（関所） （活動内容）社会科学学習との関連学習と現地見学（見学は隔年実施で本年実施なし）</p> <p>（2学期）</p> <p>③「山の学習・3」人々の暮らしと森林～森林資源の利用2 （活動内容）森林資源の活用学習※高知県森林研修センターの利用</p> <p>④「山の学習・4」人々の暮らしと森林～森林資源の利用3 （活動内容）海洋深層水を使ったキノコ栽培 講話と体験</p> <p>（3学期）</p> <p>⑤「山の学習・5」1年間の学習のまとめ （活動内容）学習したことをまとめ、校内発表を開く。</p>		
成果	<p>地元で営まれる備長炭づくりやキノコ栽培について地元の方を講師として、作業の実際や、品質・評価など聞く学習を行ってきた。学習を通して、地域の自然に働きかける産業の一つということを知ることが出来た。そして、自分達の住む地域ならではの産業ということに気付き、地域への愛着を深めることにつながった。</p> <p>また、県森林センターでの木（端材）や植物の実を使った工作体験は、木ならではの特性を味わう体験となり、森林や自然保護の心情を育むきっかけとなった。</p>		












（注）

- 1 子どもたちの振り返り、授業で用いた資料、子どもたちの活動の様子を写真等で編集したもの等、活動日の取組状況及び参加者の様子が分かるものを学校単位（各計画毎）で併せて提出してください（様式任意）。印刷したものを添付のうえ、できるだけデジタルデータをメールにて提出してください。
- 2 活動報告書の内容および写真は、ホームページ、パンフレット等で公開する場合がありますので、写真等も含め、該当者への同意を得て作成してください。
- 3 事業を通じて得られた成果（児童・生徒の気づき、変化等）を簡潔に記載してください。

活動報告書（令和2年度） ※添付資料

市町村（学校組合）名 学校法人名答	室戸市
学校名	室戸市立佐喜浜小学校

月／日	学習内容	授業の様子
6月15日 (月)	<p>「山の学習・1」人々の暮らしと森林 ～森林資源の利用1 佐喜浜の備長炭づくり見学・体験 (学習のねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の産業や文化が森林と深く関わりを持っていることを知り、森林を大切に、地域に愛情をもって生きていこうとする児童を育成すること。 ・間伐材や山の産物の利用を知り、自然保護の心情を培うこと。 <p>(時間) 13:05～15:45 (対象) 第3学年7名、第4学年6名、教職員3名 (場所) 炭の家ほのぼの 室戸市佐喜浜町3225-2 (保能母) (講師) 杉本 正一郎氏 (内容) ・炭焼き作業・炭焼き窯の見学 ・炭焼き作業や仕事の苦労などお話しと質問 ・炭を利用した風鈴制作体験 (児童感想)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくは備長炭の見学をして、杉本さんが100～200℃のかまの近くで大変熱い中ががんばって仕事をされていてすごいと思いました。(佑) ・私は土佐備長炭作りで大変なことはかまくべとかま出しということが分かりました。かまくべは約4時間もかかることを知っておどろきました。かまの中の温度は1000度をこして、夏の気温よりもかまの中の方が何倍も暑いことが分かりました。(奈) ・大阪の炭問屋に出荷していると教えてくれて、本当に遠くに出荷していると思いました。(煌) ・家族3人でやっていることがわかってよかったです。カシやウバメガシの木から炭になることを知らなかったので勉強になりました。(空) <p>木酢液を炭焼きの煙からとることや、白黒竹炭など炭にも種類があることが分かりびっくりしました。(永)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・33年も炭を焼いていることやウバメガシなど堅い木材で作ることを知りました。(彪) ・杉本さんでも失敗すると聴いてびっくりしました。けむりで出来具合を判断するので大変だと思いました。(遥) ・炭焼きの工程が知れて良かったです。かまの中はちょっと暑かったです。(翼) ・火のついた炭を灰で消して仕上げることや、白炭という言葉が知れて良かったです。(栞) ・高知県の森林率のことや、白炭作りのことが分かりました。炭ができあがるのにいろいろなことをするので大変だと思いました。(月) ・炭作りに灰がいることを知りました。(潮) ・炭焼き窯に入ると中は広いことが分かりました。炭の材料のことも知りました。(珠) ・炭作りを家族でしていると知っていいなと思いました。学習してみて炭作りが大変だと言うことを感じました。(葵) 	 <p>バス(東和観光)に乗り込むところ</p>  <p>現地(炭焼き窯)に到着</p>  <p>杉本さんにご挨拶</p>  <p>質問してメモをする</p>  <p>炭焼き窯に入ってみる</p>  <p>炭風鈴のセット</p>  <p>炭の風鈴作り</p>  <p>学習終了し、バスにて帰着</p>  <p>できあがり</p>

<p>7月3日 (金)</p>	<p>「山の学習・2」人々の暮らしと佐喜浜の自然 ～段ノ谷山の杉(本年度は見学はせず、座学のみ) (学習のねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大杉が残る自然豊かな地域に誇りを持ち、自然を大切にしようとする心を育てる。 <p>(時間) 14:00～14:45 (対象) 第3学年7名、第4学年6名 (場所) 佐喜浜小学校3・4年教室 (講師) 山本まや(3・4年担任) (内容) 場所、樹齢、大杉が残る理由など (感想)</p> <p>・ぼくは行ったことはないけど、来年4年生になったら行って見てみたいですね。大杉が残っていて良かったです。</p>	<p>授業風景</p>  
<p>10月8日 (木)</p>	<p>「山の学習・3」人々の暮らしと森林 ～森林資源の利用2 森林資源活用(県森林研修センターの利用) (学習のねらい)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端材工作や万華鏡作りの活動を通して、山の産物の利用が生活に潤いを与えることに気付かせ、自然を保護する心を育てる。 <p>(時間) 8:15～16:50 (対象) 第3学年7名、第4学年6名、教職員3名 (場所) 高知県森林研修センター情報交流館 香美市土佐山田町大平80 (講師) 小林 和夏氏 (内容) ・端材工作 ・万華鏡作り(秋の木の実) ・秋の木の実採集 (児童感想)</p> <p>・ぼくの工作が一番がんばったところは、木のダイヤモンドを4つ作ったところです。そこに花を貼り付けるところが気に入っています。(佑)</p> <p>・工作でスーパーすべり台を作りました。ドングリのボールを転がすようにしたので、ドングリ置き場も作りました。(彪)</p> <p>・私はお花の時計屋さんを作りました。工夫したところは、壁用の板が倒れないように、裏から他の木材をくっつけたところです。(織)</p> <p>・私が作ったのはお家で、ベッドの布団や枕の色を工夫しました。(夕)</p> <p>・万華鏡作りでは、みんなが協力できて良かったです。特に上手だなとおもったのは、葉奈さんと翔太くんで、いろいろな木の実や葉を入れていたり、入れるのを少なくしてさっぱりとした作品に仕上がっていたからです。(月)</p> <p>・ぼくは設計図を見てピタゴラスイッチのような工作を作りました。きれいでできてうれしかったです。(永)</p> <p>・雨がやんで外へ木の実や花を拾いに行きました。万華鏡に花を入れるととてもきれいでした。(葵)</p> <p>・私はドングリが住んでいる小さな家を作りました。同じ大きさの板を見つけるのに苦労しました。(翼)</p> <p>・ぼくは木の板や丸い枝を切った部品を使ってダンブカーを作りました。(空)</p> <p>・ぼくは小さい実をころがす「森のすべり台」を作りました。工夫は板が倒れないように、支えを作ったところです。(煌)</p> <p>・万華鏡を作って、葉や花、実を思い思いに入れて作ると、人によって見え方がちがっていてとても楽しかったです。(遥)</p>	<p>市バス(無料)で移動</p>  <p>情報交流館到着</p>  <p>端材工作(講師より説明)</p>   <p>作品例</p>   <p>万華鏡作り(説明)</p>  <p>見せ合い</p>  <p>作品例</p>  <p>情報交流館前で記念写真</p> 

・ぼくは、工作ででっかいトラックを作りました。こわれやすいけど、自信作ができました。(翔)

・工作で家を作りました。想像と全然ちがったけれど家に明かりを付けたりできてよかったです。(菜)

11月17日
(火)

「山の学習・4」人々の暮らしと森林
～森林資源の利用3
海洋深層水を使ったキノコ栽培（講話と体験）
(学習のねらい)

・森林の恵みであるキノコ類の栽培や付加価値を高めた産品づくりなど、森林に働きかける人々の営みの講話や体験活動を通して、豊かな自然を保護しようとする心情を育てる。

(時間) 14:00～15:40
(対象) 第3学年7名、第4学年6名、教職員2名、地域1名
(場所) 佐喜浜小学校3・4年教室
(講師) 西河 誠司氏
(内容) ・キノコ作り
・その他、栽培している農産品について
(児童感想)

・キノコや真綿農法の米作りなど、佐喜浜の自然に合った農業をしていることが分かってよかったです。雨が多い佐喜浜の特徴が生かされているのだということもよく分かりました。雨が多いのは外遊びができなくて残念だけど、農業には向いているのだという見方ができたのもよかったです。



お世話になった西河さん



西河さんが育てた農産品を見せて頂く



キノコ栽培に挑戦



キノコ栽培キット

2月21日
(日)

「山の学習・5」1年間の学習のまとめ
(学習のねらい)

・1年間学習したことをまとめ、森林や自然と深く関わる暮らしについて校内学習発表会で発表する。

(時間) 13:00～15:00
(場所) 佐喜浜小学校 体育館
(概要)

・1年間山の学習として学習したこと等を劇化して全校児童や保護者・地域住民に発表した。炭焼き・米作り・キノコ栽培など地元で山や自然に働きかける豊かな営みについてまとめて発表し、参観者からも「よく佐喜浜のことを学習している」と好評であった。



全員で学習の成果を発表



炭焼き見学の再現



まとめに購入した用紙等